

情報ぎゅらりー

市役所 〒276-8501 大和田新田 312-5
☎483-1151 (代表)

介護予防サロンを運営する団体に補助金を交付します

高齢者の通いの場として地域で介護予防サロンを運営する団体に補助金を交付します。詳しくは窓口で配布する「補助金のしおり」に記載。

▶月額補助 保険料、消耗品など月額7千円まで。会場使用料がかかる場合は合計1万円まで ▶準備費用 新規にサロンを開始する場合は準備費用を5万円まで補助 ▶対象 次の①～③を実施している活動。①毎週サロンを開催、②地域の高齢者が誰でも通えるよう新規参加者を受け入れている、③簡単なレクリエーションや体操、ゲームなどで介護予防に取り組んでいる

(福祉総合相談課☎421-6738)

日本語ボランティア説明会に参加しませんか

市内に住む外国人に日本語を教えるボランティア活動の説明会です。

▶日時 2月21日(土)午後1時30分～4時 ▶場所 男女共同参画センター ▶問い合わせ 市国際交流協会☎752-0593(火曜・木曜日午前9時～午後3時) ▶申し込み 住所、氏名、性別、件名に説明会に参加と書きメールで yia2017@outlook.jp へ (シティプロモーション課☎421-6703)

募集 市営霊園 会計年度任用職員

▶勤務内容 霊園運営管理業務全般(来園者および電話対応・納骨対応・施設管理・植栽管理等) ▶募集人数 1人 ▶任期 4月1日から9年3月31日 ▶勤務日及び時間 火曜・木曜・金曜日のうち週2日 午前8時15分から午後5時まで ▶年次休暇 勤務日数に応じて付与 ▶報酬 時給1,323円から

2月の納期

納期限は3月2日(月)です
スマホアプリで納付ができます。または、納め忘れのない口座振替が便利です
固定資産税・都市計画税…4期
国民健康保険料…8期
介護保険料…8期
後期高齢者医療保険料…8期

夜間・休日 急病診療

◆急病のときは、まず、当番医で受診を
【テレホン案内】
内科系・小児科 ☎482-6870
外科系・その他の科目 ☎482-6871
歯科 ☎482-6872
※小児科・その他の科目は、日曜・祝日・年末年始の8:30～17:00のみ。歯科は、日曜・祝日8:30～13:00、年末年始は8:30～17:00のみ

テレホン案内がつかないときは、市役所☎483-1151か消防本部☎459-2441へ。当番医は、市ホームページでも見られます。

1,354円(経歴により異なります。)通勤手当あり ▶応募方法 2月27日(金)必着で、申込書および経歴書を健康福祉課へ持参もしくは郵送。詳細は市HPに掲載しています ▶面接日 3月初旬を予定 (健康福祉課☎421-6731)

保健

保健センター
〒276-0042 ゆりのき台2-10
母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

母子保健課 離乳食教室

栄養士による離乳食の進め方についての講話、離乳食の試食(保護者)などを行います。市内在住の生後7か月～1歳くらいの子を持つ保護者対象。先着15組。

▶日時 3月3日(火)①午前11時～午後0時10分、②午後2時～3時10分のいずれか。10分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶申し込み やちよ子育てナビで予約

健康づくり課 带状疱疹定期接種

接種期限は3月31日(火)までです。対象者は期限内に接種を終えるようご注意ください。接種後の接種済証は大切に保管してください。

▶対象者 ①65歳(昭和35年4月2日～36年4月1日)、70歳(昭和30年4月2日～31年4月1日)、75歳(昭和25年4月2日～26年4月1日)、80歳(昭和20年4月2日～21年4月1日)、85歳(昭和15年4月2日～16年4月1日)、90歳(昭和10年4月2日～11年4月1日)、95歳(昭和5年4月2日～6年4月1日)、100歳以上(大正15年4月1日以前)、②60～64歳(昭和40年4月2日～35年4月1日)でヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人

習志野保健所から

■H I V検査及び肝炎検査 保健所ではH I V検査と同時に梅毒・クラ

2月の献血

●2月23日(祝)午前10時～11時30分、午後1時～4時30分、フルルガーデン八千代(八千代市献血推進協議会)

やちよ夜間小児急病センター東京女子医科大学附属 八千代医療センター内

平日・土曜19時～23時
日曜・祝日・年末年始18時～21時
☎458-6090
※時間外☎450-6000へ

具合が悪くなり、当番医での受診が必要か判断に迷う時などに看護師や医師が電話で相談に応じます。

【小児】**こども急病電話相談**
毎日19時～翌朝8時 局番なしの ☎#8000
※ダイヤル回線、IP電話、光電話からは ☎043-242-9939

【小児以外】**救急安心電話相談**
平日・土曜18時～翌朝8時、日曜・祝日・年末年始・GW9時～翌朝8時 局番なしの ☎#7119
※ダイヤル回線、IP電話からは ☎03-6810-1636

ミジア・淋菌・B型肝炎・C型肝炎の検査も受けられます。予約制。検査は無料・匿名です。H I V検査の結果は即日でお知らせできます。結果は原則口頭でお伝えします。

▶日時 3月4日(水)・18日(水)午前9時30分～10時 ▶予約 各検査日の前週月曜日(祝日の場合は火曜日)午前9時から。定員になり次第受付終了 ▶場所 習志野保健所 ▶問い合わせ・予約 疾病対策課☎475-5154

生涯学習

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。

公民館 八千代台公民館☎483-5553 ◆おとなの機織り体験

伝統的な機織り機で、裂いた布を織り込み小さな敷物を作ります。市内在住か在勤・在学の成人対象。抽選10人 時3月13日(金)①午前9時、②10時、③11時、④午後1時30分、⑤2時30分各回2人 費1,000円 申2月16日(月)午前9時から23日(祝)午後9時まで下のコードより電子申請か電話または直接同館へ。抽選結果は当日選者のみ27日(金)までに通知

陸公民館☎450-2390 ◆防災・備蓄意識を高める「避難所のリアル」

避難所運営を経験した職員と地域で活動中の防災士から日頃の備えについて学びます。市内在住か在勤・在学の成人対象。定員10人。応募多数の場合は抽選。筆記用具、上履き持参 時3月11日(水)午後1時30分～3時30分 申2月16日(月)午前9時から24日(火)午後5時までに右下のコードより電子申請か電話または直接同館へ。抽選の場合は当日選者のみ27日(金)までに通知

八千代台東南公民館☎485-4811 ◆災害時の安全・安心は自分でつくる！

自助からはじめる防災 まずは意識の備蓄から始めましょう！市内在住か在勤・在学の成人対象。抽選20人。筆記用具持参 時3月11日(水)午前10時～正午 申2月16日(月)午前9時から23日(祝)午後5時までに右のコードより電子申請か電話または直接同館へ。抽選結果は当日選者のみ27日(金)までに通知

ドから電子申請か電話または直接同館へ。結果は25日(水)までに通知

◆韓国オンマの楽しいおしゃべりクッキング～本格大根キムチとナムルを作ろう～ 異文化交流を楽しみながら作りましょう。市内在住か在勤・在学の成人対象。抽選16人。エプロン、バンダナ、布巾2枚、筆記用具持参 時3月12日(木)午前10時～正午 申2月16日(月)午前9時から24日(火)午後5時までに右下のコードから電子申請か電話または窓口にて受け付け。抽選結果は2月27日(金)までに通知

図書館 勝田台図書館☎484-4946 ◆はじめての資産形成

資産形成の基礎的なことなどを学びます。先着20人 時3月8日(日)午前10時～11時30分 所勝田台文化センター 申2月15日(日)午前9時から電話か直接同館へ

◆スマートフォン講座「スマホの基本と防災」

基本的な操作方法と災害が起こった時に便利な防災アプリや災害情報の収集方法を学びます。18歳以上対象。先着12人 時3月11日(水)午前10時～正午 申2月15日(日)午前9時から電話か直接同館へ

郷土博物館☎484-9011 ◆自然観察会

桑納地区周辺を散策し、自然や地形の特徴、文化財などを観察します。当日農業交流センター集合・解散。小雨決行。先着20人 時3月14日(土)午前9時～正午 申2月15日(日)午前9時から電話か直接同館へ

◆篆刻作品展

作品を展示します。手作りの作品を通して、篆刻についての理解を深めます 時3月11日(水)～19日(木)午前9時～午後4時30分。最終日は午後3時まで

文化伝承館☎484-9011 (郷土博物館) ◆やちよの民俗文化再発見

「やちよのオビシャ」文化伝承館にて市内に残る民俗行事「オビシャ」について

火災・救急時には **119** 番

救助車の適正利用にご協力ください	出動件数	1月	昨年1年間
	救急	1,074件	12,085件
	火災・その他	84件	857件

けんこうかんりコーナー 八千代市歯科医師会

No.01 口腔機能発達不全症～口唇閉鎖不全について～

お口をぽかんと開いているお子さんをよく見かけませんか？実は、小児の30%以上が口唇閉鎖不全(お口ぽかん)なんです。しかも3歳では19%ですが、12歳では40%弱と年齢と共に有意に増加しています。その間に何の対策も講じていなかったからなんです。

お口を閉じていないとお口の周りの筋肉の不調が起こり、舌がいつも下がった位置にあることから乳児型嚥下が残ってしまいます。乳児型嚥下の残存は歯並びや噛み合わせに

も悪影響が表れ、さらに、発音などの口腔機能にも問題を生じる可能性があります。乳児型嚥下から成人型嚥下への移行期は、おおよそ6歳～14歳頃と言われています。口唇閉鎖不全は成長の適切な時期に口腔機能訓練法(口腔機能を育てるためのトレーニング)を施せば治ることも多くあります。

現在、八千代市歯科医師会では、小・中学校に向けて「口腔機能発達不全症」の講話と実際のトレーニングの普及・啓発に邁進しております。